

梅雨の時期は気持ちがブルーになりやすいでしょうか。思考パターンはどうでしょうか。

さて、こんな数字がでておりました。プレゼンティーイズム (presenteeism) とは、欠勤には至っていないものの「健康問題が理由で生産性が低下している状態」、言い換えると、心身パフォーマンスが思うように出せない。アブセンティーイズム (absenteeism) とは、「健康問題による仕事の欠勤」、いわゆる「病欠」。この二つの労働生産性の損失を推計したデータによると、健康リスクが低い従業員の労働生産性損失コストが年間推計 59 万円、健康リスクが中の従業員では 1.2 倍 (年間推計 69 万円)、健康リスクが高い従業員は 2.9 倍 (年間推計 172 万円) と非常に差があるとのこと、なかなか難しい状態の判断ですが、健康リテラシーの向上へと意識改革をしていく流れにしたいものですね。(菅野)

目次

- 1 令和 5 年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」の受賞者を決定しました
- 2 ≪動画・資料≫第 9 回協会けんぽ調査研究フォーラム|協会けんぽ| 2023/6/6 開催
- 3 関連情報

- 1 令和 5 年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」の受賞者を決定しました

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l/?p=1zBFgFLOWaZJY75FY>

【令和 5 年度 受賞事業場・受賞者数】

- (1) 優良賞 (15 事業場)
安全衛生に関する水準が特に優秀で、他の模範と認められる事業場
- (2) 奨励賞 (11 事業場)
安全衛生に関する水準が優秀で、他の模範になると認められる事業場
- (3) 功労賞 (2 名)
長年、労働安全衛生に尽くし、日本の安全衛生水準の向上・発展に多大な貢献をした個人
- (4) 功績賞 (33 名)
安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体、関係事業場の安全衛生水準の向上・発展に多大な貢献をした個人
- (5) 安全衛生推進賞 (6 名)
長年、安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体、関係事業場の安全衛生水準の向上・発展に多大な貢献をした個人

添付資料

[別添 令和 5 年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」受賞者名簿 \[380KB\]](#)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001107670.pdf>

2 <<動画・資料>>第9回協会けんぽ調査研究フォーラム | 協会けんぽ | 2023/6/6 開催
2023/6/6 (火) 一橋大学一橋講堂にて第9回調査研究フォーラムを開催いたしました。

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/g7/cat740/sb7230/9/20230401/>

https://youtu.be/oT-UxsHV5_M

○プログラム リーフレットはこちら (PDF)

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/~media/Files/honbu/cat740/conference/9th/20230606.pdf>

○プログラム抄録集はこちら (PDF)

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/~media/Files/honbu/cat740/conference/9th/2023060601.pdf>

3 関連情報

◇ 厚生労働省▼新着情報配信サービス から

(1) 「日本スタートアップ大賞 2023」の表彰式を行いました

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l/?p=s1Qo1xMX-0r3DMAhY>

日本スタートアップ大賞は、若者などのロールモデルとなるような、インパクトのある新事業を創出した起業家やベンチャー企業を表彰し称えることにより、起業を志す人々や社会に対し、積極的に挑戦することの重要性や起業家一般の社会的な評価を浸透させ、もって社会全体の起業に対する意識の高揚を図ることを目的としています。

厚生労働省では、医療・福祉分野の産業振興は我が国の医療・福祉の維持・向上に貢献することに加え、医学研究や産業技術力の向上等を通じ、産業・経済の発展に寄与することが期待されることから、医療・福祉分野の革新的なイノベーション創出の促進を目的に、厚生労働大臣賞として、医療・福祉スタートアップ賞を創設しました。

(2) 新型コロナウイルスに関する受診・相談センター／外来対応医療機関等の情報を更新しました

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l/?p=O9yrOsq5RWwvGg2pY>

(3) 新型コロナウイルス感染症に関する報道発表資料を更新しました

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l/?p=oUYxoFAj3_a1gJQzY

◇ J I L P T から

(1) 子どもの年齢に応じた両立支援の拡充を提言／厚労省研究会

厚生労働省は 12 日、「今後の仕事と育児・介護の両立支援に関する研究会報告書」をとりまとめた。子の年齢に応じた両立支援が必要であるとし、「子が3歳まで」は現在、努力義務となっている入社・退社時間の調整などに加えて「テレワークを努力義務」とすること、「3歳以降小学校就学前まで」については、「短時間勤務」「テレワーク」等の措置を2つ以

上講じ、労働者が選択できる仕組みを作ること、「残業免除（所定外労働の制限）」は現在3歳になるまで請求可能だが、小学校就学前まで延長すること、等が盛り込まれている。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33561.html

(2) 異次元の少子化対策、「こども未来戦略方針」を策定／政府会議

政府は13日、「こども未来戦略方針」を決定した。首相は「2030年代に入るまでが、少子化傾向を反転できるかどうかのラストチャンス」として、今後3年間の集中的な取組である「加速化プラン」に掲げる各種施策の早期実施を目指すと表明。

施策には、(1)児童手当の拡充（所得制限の撤廃、高校生年代までの支給延長）、(2)出産費用の保険適用の導入、(3)高等教育費の負担軽減（授業料後払い制度の創設等）、(4)保護者の就労要件を問わずに利用できる「こども誰でも通園制度」の創設、(5)「産後パパ育休」の給付率引上げ（手取り8割相当から10割相当）等が盛り込まれている。

財源確保については、徹底した歳出改革や既定予算の最大限の活用等により実質的に追加負担を求めず、必要に応じて「こども特例公債」を発行するなどとしている。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo_mirai/dai6/gijisidai.html

（首相官邸）

https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202306/13kodomo.html

(3) 中期の事業リスク、半数が「必要な人材の不足」と回答／経団連調査

経団連は13日、企業会員を対象に実施した「政策要望等に関するアンケート調査」結果を発表した。回答は227社（回答率15%）。「重要視する事業上のリスク（短期）」では、「資源価格の急激な上昇」（62.1%）が最多、次いで「サプライチェーンを巡る課題」（40.5%）、「必要な人材の不足」（37.9%）など。中期的なリスクとしては「必要な人材の不足」（49.8%）が最も多く、「従来型ビジネスモデルの陳腐化」（32.6%）が続く。

<https://www.keidanren.or.jp/policy/2023/042.pdf>

(4) 「物価高倒産」が前年同期の5倍に、「建設業」が最多／民間調査

帝国データバンクは8日、「物価高倒産」動向調査の結果を発表した。2023年1月～5月の「物価高倒産」は累計312件となり、前年同期(62件)の約5倍となった。312件を業種別にみると「建設業」（67件）がトップ。次いで「製造業」（66件）、「運輸業」（44件）、「小売業」（43件）、「卸売業」（41件）など。要因別では「原材料」30.7%が最多で食品やアパレル関連を中心に「製造業」で目立つ。次いで「エネルギーコスト」25.6%、「包装・資材」22.4%と続き、「運輸業」や「建設業」で多く見られた。

<https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/p230603.html>

(5) 障害者雇用促進法改正に伴う政省令・告示案要綱を諮問／厚労省

厚生労働省は12日、第129回労働政策審議会障害者雇用分科会を開催し、法改正に伴う政省令・告示案要綱（令和6年度施行分）を諮問した。主なポイントは、(1)短時間（週所定労働時間10時間～20時間未満）で働く重度の身体・知的障害者、精神障害者の算定特別

(実雇用率上、1人をもって0.5人と算定)、(2)障害者雇用調整金・報奨金の支給方法の見直し(一定数を超える人数分への支給単価引き下げ)、(3)障害者雇用納付金助成金の新設・拡充(加齢により職場への適用が困難となった中高年等障害者の雇用継続への支援、障害者雇用に関する相談援助のための助成金の創設等)など。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33539.html

(令和6年度施行分の政令・省令・告示の改正について)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11704000/001106015.pdf>

(6)「女性版骨太の方針」決定、2030年までに女性役員比率30%以上目指す／政府会議

政府は13日、「すべての女性が輝く社会づくり本部」及び「男女共同参画推進本部」の合同会議を開催し、「女性版骨太の方針2023」を決定した。重点事項の「女性活躍と経済の好循環に向けた取組」として、東証プライム市場上場企業では2025年目途に1名以上の女性役員の選任、30年までに女性役員比率30%以上などの目標を設ける。「女性の所得向上・経済的自立の取組の強化」では、女性の正社員比率が30歳代以降低下する「L字カーブ」の解消に向けて、長時間労働の是正や、男性の育休取得の推進等の性別役割分担の解消に向けた取り組みを進めるとしている。

https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202306/13josei.html

(資料)

<https://www.gender.go.jp/kaigi/honbu/gijisidai/23-s.html>

(7)若年層の離職防止・定着に向けた人材マネジメントを提言／人事院「公務員白書」

人事院は9日、令和4年度「公務員白書」を発表した。近年、国家公務員採用試験の申込者は減少し、若年層職員の退職者数が増加しているなど、人材の確保は極めて厳しい状況にあると指摘。白書は「個々の職員の希望や事情に応じたきめ細かな人材マネジメントを行っていくことが今後の行政を担う若年層を公務組織にひきつける上で重要である」とし、この課題への対応に当たり、「人材マネジメントにおいてもデータやデジタルを活用していくことが有効」との見解を示している。

https://www.jinji.go.jp/kisya/2306/hakusho_r4.html

(概要)

<https://www.jinji.go.jp/kisya/2306/gaiyou.pdf>

(本文)

<https://www.jinji.go.jp/hakusho/pdf/index.html>

◇ 保健指導リソースガイド | メールマガジン

(1) 特定健診の実施率は56.5%で過去最高に

－2021年度の特定健診・特定保健指導実施状況－

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/f7bxmny2x4a4/cntht64v/>

(2) 令和3年度 生活習慣関連疾患の動向に関する調査

https://www.kenporen.com/toukei_data/pdf/chosa_r05_06_02.pdf

- (3) 「受動喫煙」の対策強化は十分に知られていない 非喫煙者の7割は「知らない」
国立がん研究センターが意識調査

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/m3t1w9uyjnd0/cntht64v/>

- (4) 20年後の日本を予測

高齢化と人口減少で医療・保健はこう変わる 働き方が多様化しデジタル化も 健保連
<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/jotuf0f3fugi/cntht64v/>

健康保険組合連合会(健保連)は、「医療保険制度の将来構想の検討のための調査研究」を実施した。https://www.kenporen.com/include/outline/pdf/chosa_r04_01-2.pdf
働き方が多様化し、就労者像が変化していること、医療・健康情報の活用と個人を取り巻くデジタル環境に進展がみられることなどを明らかにした。

2040年、総人口が減少するなか、団塊ジュニア世代が高齢化し、65歳以上人口はピークに到達すると予測されている。高齢者のみ(単身を含む)世帯が増加することに加えて、死亡数もピークに到来する、いわゆる「多死社会」を迎えることとなる。

より医療・介護ニーズの高い85歳以上人口の急増(約4割増)が見込まれており、医療ニーズも大きく変化することが予想される。少子高齢化・人口減少が進むと、医療保険や経済の支え手である生産年齢人口が大幅に減少し、労働力不足が深刻になる。

- (5) 日本の女性はやせ願望が強すぎ 「少食」と「運動不足」は健康リスクを高める
保健指導の個別化・最適化が必要

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/apk7non919m5/cntht64v/>

若いやせ型の女性は「少食」と「運動不足」により、肥満者と同様に2型糖尿病のリスクが高いことが分かってきた。「適切な栄養摂取や運動やスポーツの機会をえられるよう考慮し、それぞれの人に最適化した効果的な情報提供を行う必要があります。これらに取り組むことで、女性が年齢を重ねても長く健康で豊かな生活をおくることができると考えられます」と、研究者は述べている。

- (6) 【新型コロナ】歩数計を活用すれば高齢者の運動量は減らない

緊急事態宣言中も歩数や中高強度活動は増加

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/d4dwqzj2b3iu/cntht64v/>

◇ 産業医学振興財団メールマガジン 令和5年6月16日 <https://www.zsisz.or.jp/>

【講習会のご案内】

産業保健実践講習会 東京会場追加開催(令和5年8月20日(日曜)開催)の受付を6月26日(月)正午から開始いたします。

-
1. 対象者：産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
2. 取得単位：日本医師会認定産業医制度産業医学研修の単位(生涯研修)

3. 受講料： 20,000 円 4. 受付期間： 6 月 26 日(月)正午～ 定員に達するまで

- 本講習会は、日本医師会認定産業医制度の研修として、生涯研修の単位取得が可能です（専門 5 単位、更新 1 単位の計 6 単位）。
- 新たに日本医師会認定産業医制度の産業医資格を取得するために必要な、基礎研修の単位は取得できません。

講習会の詳しいご案内、お申し込みはこちらからお願いいたします。

https://www.nishitetsutavel.jp/niccs_sangyohoken_jissen_r5/0820tokyo

◇ 【From_M】 から 情報提供有難うございます。

- ◆ 【受付中】 (新)ミニセミナー「健康いきいき職場づくりフォーラム
ティータイムセミナー～よりいきいき働くためのオンラインコミュニケーションを考え
る～」 (会員無料) オンライン・2023 年 6 月 28 日開催

<https://www.ikiiki-wp.jp/pickupinfo/tabid/89/Default.aspx?itemid=204&dispmid=439>

- ◆健康いきいき職場づくりフォーラム

- 【受付開始！】健康いきいき職場づくりフォーラム 活動紹介セミナー
「今こそ考えよう！自律的な健康行動の新たなカタチ」
(無料) 東京永田町・2023 年 7 月 26 日開催

<https://www.ikiiki-wp.jp/pickupinfo/tabid/89/Default.aspx?itemid=207&dispmid=439>

- ◆ 【受付開始！】 ストレスチェックサービス紹介セミナー
(無料) オンライン・2023 年 7 月 27 日／8 月 29 日開催

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/006422.html>

- ◆ 【受付開始！】 ジョブ・クラフティング力向上プログラム紹介セミナー
(無料) オンライン・2023 年 8 月 24 日／10 月 4 日開催

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/006402.html>

- ◆ 【受付中】 定例セミナー

「健康経営の実践事例を読み解く～組織に応じた多様なアプローチを探る～」
東京永田町／オンライン・2023 年 7 月 25 日開催

<https://www.ikiiki-wp.jp/pickupinfo/tabid/89/Default.aspx?itemid=203&dispmid=439>

- ◆ 【7 月 13 日 (木) 参加無料】

『いま、なぜ健康経営に取り組むのか』 オンラインセミナーを開催します。

健康経営研究会理事長の岡田 邦夫 先生が登場！ 株式会社フィスメック

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000101299.html>

- ◆雇用保険法等の一部を改正する法律等について

(令和 4 年 4 月 1 日基発 0401 第 7 号・職発 0401 第 3 号・開発 0401 第 8 号)

(PDF,295KB) 【職業安定局雇用保険課 雇用保険法関係】

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T230615L0010.pdf>

◆報道発表資料：船員の安全や労働環境向上の優れた取組を再募集します！

～「船員安全・労働環境取組大賞（SSS）」の選定・表彰～ - 国土交通省

https://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji04_hh_000274.html

海事局では、船舶所有者や船員が実施している、船員の安全や労働環境の向上等に係る優れた取組を「船員安全・労働環境取組大賞」として表彰し、その取組の普及啓発、活用促進を図っています。この度、再募集を開始します。

◆厚生労働科学研究費補助金 健康安全確保総合研究分野 労働安全衛生総合研究

202223010A 職域での歯科口腔保健を推進するための調査研究

<https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/165091>

https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/download_pdf/2022/202223010A.pdf

◆令和5年度版 若者のための労働ハンドブック：新潟県

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/koyou/handbook.html>

【ダウンロードはこちらから】↓↓

○令和5年 若者のための労働ハンドブック [PDF ファイル/8.34MB]

https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/life/589390_1664807_misc.pdf

○若者のための労働ハンドブックの特徴と使い方 [PDF ファイル/138KB]

https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/life/589390_1664808_misc.pdf

○令和5年 若者のための労働ハンドブックができました [PDF ファイル/1.09MB]

https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/life/589390_1664812_misc.pdf

◆健康経営の推進に向けた「日本郵政グループ禁煙宣言」の制定およびビッグデータを

活用したAI予測による保健指導の実施 | プレスリリース | かんぽ生命保険

https://www.jp-life.japanpost.jp/information/press/2023/abt_prs_id001902.html

(別紙1) 日本郵政グループ禁煙宣言/31KB]PDF ファイル

<https://www.jp-life.japanpost.jp/information/assets/pdf/2023/0613pr-01.pdf>

(別紙2) ビッグデータを活用したAI予測による保健指導/72KB]PDF ファイル

<https://www.jp-life.japanpost.jp/information/assets/pdf/2023/0613pr-02.pdf>

(別紙3) 日本郵政グループ健康白書2023/2.4MB]PDF ファイル

<https://www.jp-life.japanpost.jp/information/assets/pdf/2023/0613pr-03.pdf>

◆神奈川産業保健総合支援センター

治療と仕事の両立のための就業規則 規程例集 (PDF・WORD) 2023年3月改訂

<https://www.kanagawas.johas.go.jp/files/libs/2397/202304261335406545.pdf>

<https://www.kanagawas.johas.go.jp/files/libs/2401/202304281654589632.doc>

◆長時間労働によって人手不足に陥る 5 つの原因 | 具体的な解決策を紹介 | 識学総研

<https://souken.shikigaku.jp/29275/>

◆第 8 回職場適応援助者の育成・確保に関する作業部会（資料）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33541.html

令和 5 年 6 月 1 3 日

（照会先）職業安定局 障害者雇用対策課 地域就労支援室 室長補佐 小森康正

職場適応援助係 村上 佳菜子

（代表電話）03-5253-1111（内線 5860）

配布資料全体版 [PDF 形式：2.3MB]

議事次第 [PDF 形式：140KB]

資料 1：職場適応援助者の育成・確保に関する作業部会 中間取りまとめ

[PDF 形式：595KB]

資料 2：中間取りまとめ（第 7 回案からの変更点）[PDF 形式：770KB]

資料 3：職場適応援助者の育成・確保に関する作業部会スケジュール案

[PDF 形式：222KB]

資料 4：JC の活性化に向けた対応（助成金申請手続等）[PDF 形式：320KB]

資料 5：JC の活性化に向けた対応（地域における関係機関との連携、周知等）

[PDF 形式：366KB]

◆100 カメ「余命と向き合う人」がんを抱えて過ごす 5 人の選択<前編> -

#がんの誤解 - NHK みんなでプラス

<https://www.nhk.or.jp/minplus/0119/topic027.html>

◆100 カメ「余命と向き合う人」がんを抱えて過ごす 5 人の選択<後編> -

#がんの誤解 - NHK みんなでプラス

<https://www.nhk.or.jp/minplus/0119/topic028.html>

◆がん治療と社会生活の両立へ!外見の変化サポートする“アピアランスケア”

自治体の支援広がる【新潟発】

<https://news.yahoo.co.jp/articles/4910371cd78dec69464d6cbaa19c226e35c6f9c6>

◆仕事と介護を両立させる 7 つのポイント | 現状と支援制度を解説 - 日刊介護新聞 by

<https://e-nursingcare.com/guide/trouble/compatibility/>

小野田 富貴子（両立支援担当）

fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp

中山 篤（メンタルヘルス担当）

atsui78natsu@gmail.com

菅野 由喜子 (メンタルヘルス担当)

yukikan28@gmail.com